



開倫ユネスコ協会 NewsLetter

第 1 5 5 号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5945

発行者 林 明夫 2024年11月23日

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

ユネスコ世界哲学の日記念講演会開催

2024 年 11 月 21 日（木）、毎年 11 月の第 3 木曜日はユネスコで定められた世界哲学の日「World Philosophy Day」です。この日、足利市商工会議所渡良瀬ホールにおいて、開倫ユネスコ協会主催ユネスコ世界哲学の日記念講演会が行われました。ネット配信の視聴者も含め約 50 名が参加しました。テーマは「哲学なくして、ユネスコなし。—今、哲学しよう—」。です。

講演者とその内容は以下の通りです。

1. スプリングユネスコクラブ 岡田弘行代表
「被爆アオギリ二世の植樹を通して」
2. 南伊豆ユネスコクラブ 小林恵智代表
「ストレスをパワーに変える」
3. なかよし学園 中村雄一代表
「チョーク一本で世界平和を」
4. 日本三大毘沙門天大岩山最勝寺 沼尻了俊副住職
「山林火災撲滅と SDGS、足利山林火災の経験から」

開会に先立ち林会長より「哲学の日」についてお話がありました。次いで、祝電（茂木衆議院議員、船田衆議院議員など）の披露があり、各講演者が約 30 分間の講演を行いました。各講演者のテーマへのアプローチの仕方は精神、支援、過去からの反省、仏の考えなど異なっておりましたが、それぞれに「心の中に平和の砦を築く」大切さを訴えておりました。



林 明夫開倫ユネスコ協会会長の挨拶



スプリングユネスコクラブ
岡田理事長



南伊豆ユネスコクラブ



小林恵智代表

なかよし学園中村雄一代表



日本三大毘沙門天 大岩山最勝寺 沼尻了俊副住職



講演者のみなさんと佐野ユネスコ協会の熊倉前会長と開倫ユネスコ協会の林会長

